



学校だより アンケート特集号

後期の保護者アンケート結果です。結果の集計とそこからわかる傾向と今後の課題について、考察してみましたのでお知らせいたします。

抜粋した項目について、今回は低学年・中学年・高学年と学年が進むにつれての割合はどう変わっていくかを調べてみました。

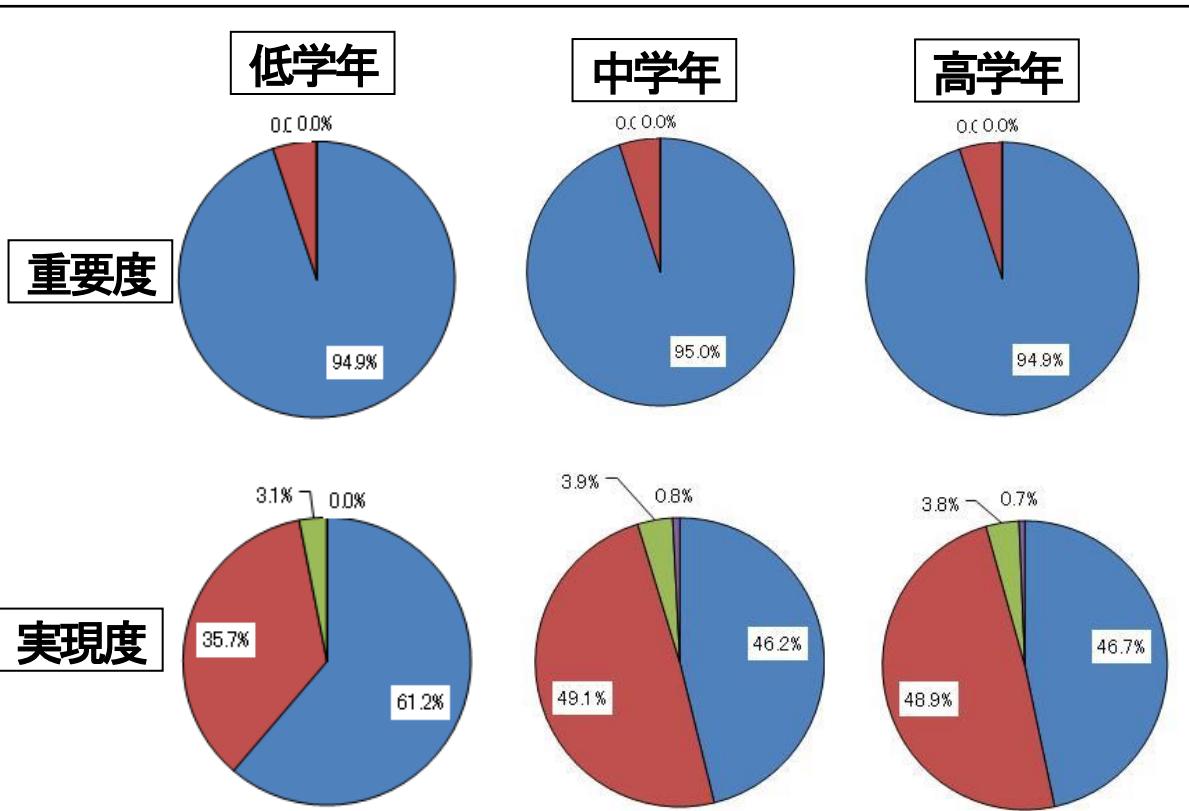


平成29年2月

京都市立桂東小学校

校長 和田英明

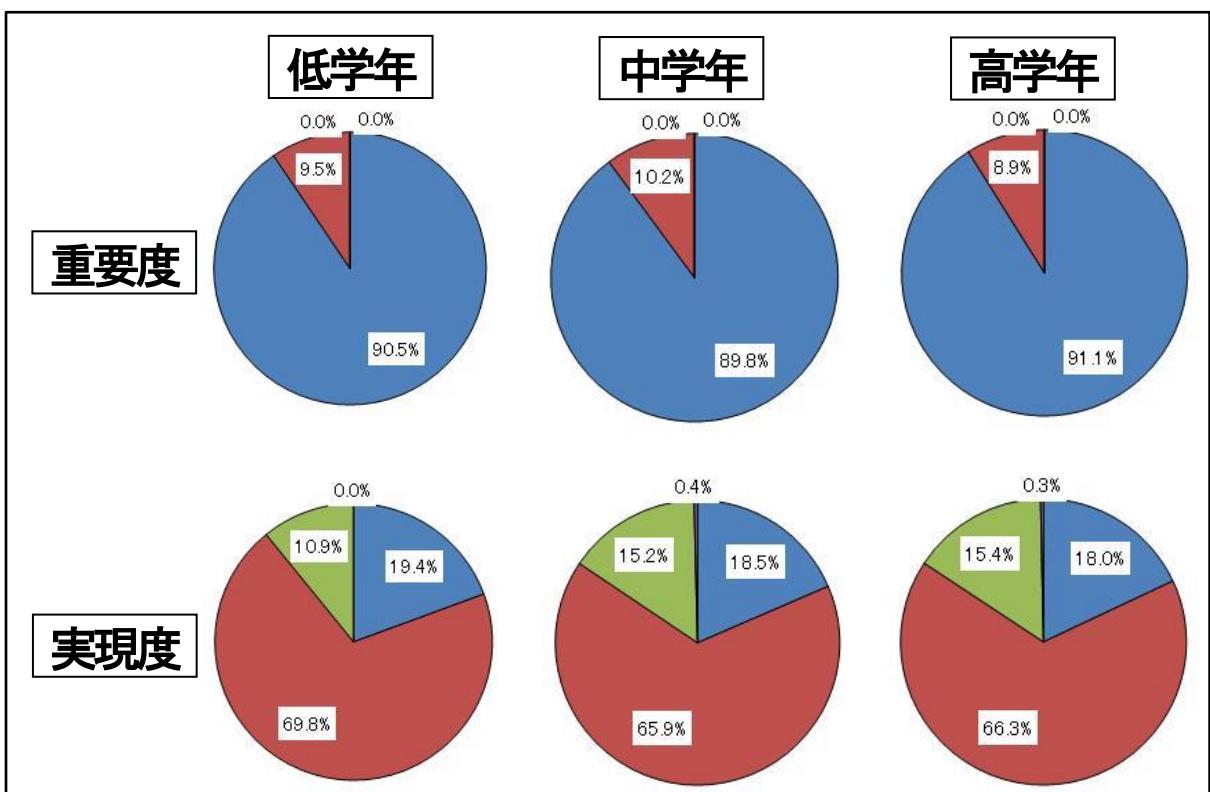
『お子たちは、楽しく学校に通っている。』



「重要である」が低学年94.9%，中学年95%，高学年94.9%とほぼ同じぐらいの高い比率で、「学校は楽しいところである」ことを保護者の皆様が大事に考えておられることがわかります。子どもたちのアンケート結果では「とても楽しい」が低学年73.5%，中学年59.3%，高学年65.4%と学年が上がるにつれて比率が減少していくが、「とても楽しい」と「まあまあ楽しい」とを合せると、低学年・中学年・高学年ともに95%ぐらいを推移しており、高学年も結構高い数字となっております。一方、保護者の皆様から見た実現度をみると、「とても楽しい」が低学年61.2%，中学年46.2%，高学年46.7%と学年が上がるにつれて、児童の実現度と同じように減少傾向にありますが、子どもたちの実現度より、かなり低い比率となっております。「とても楽しい」と「まあまあ楽しい」とを合せると、低学年・中学年・高学年と95%～96%を推移しており、肯定的な回答は児童の実現度と同じぐらいの比率となっております。

子どもたちの実現度と保護者の実現度の差異は、保護者の皆様と子どもたちとの「とても楽しい」「まあまあ楽しい」のとらまえ方の違いによるものではないかと考えられます。わたしたち教職員も「子どもたちにとって、学校は楽しいところでなければならない。」と考えています。「みんなと一緒に…」「みんなで力を合わせて…」が学校の特色であり、良さだと考えています。みんなで成し遂げる成就感を味わわせる取り組みをどんどん仕掛けて、子どもたちにとって「楽しい桂東小学校」にしていきたいと思います。

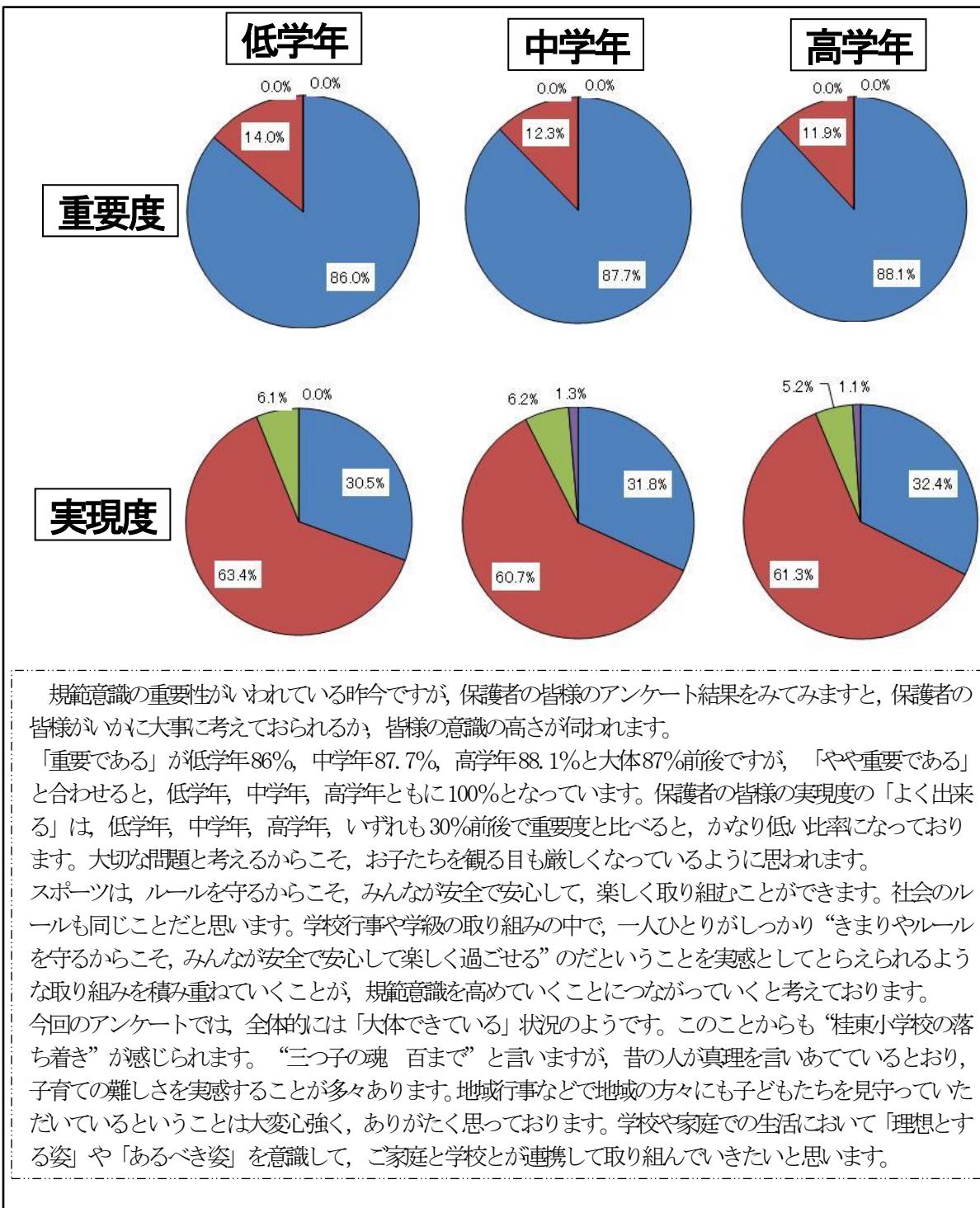
『お子たちは、学校で学習している内容がしっかりわかっている。』



「重要である」が低学年90.5%，中学年89.8%，高学年91.1%と大体90%ぐらいですが、「やや重要である」と合わせると、低学年、中学年、高学年ともに100%となっています。学習の理解度について、児童の実現度の「よく出来ている」は、低学年56.5%，中学年55.1%，高学年45.2%となっており、保護者の実現度の「よく出来る」は、低学年19.4%，中学年18.5%，高学年18.0%と低く、児童の実現度とはかなりの開きがあります。また、「よく出来る」と「大体出来る」を合わせた肯定的な回答でも低学年では2.8%，中学年9.7%，高学年76.9%、保護者の実現度より児童の実現度は低くなっています。ただ、実現度「よく出来る」ほどの開きはありません。学校では、どの子にも着実に基盤基本を身に付けさせたいという思いから、基礎基本を中心とした学習となります。この差は、より発展的な学習を望まれる保護者の皆様のお子たちへの期待度の表れかなとも思います。

学年が上がるにつれて、具体物を活用した学習から抽象的な学習へと移行していきます、さらに学習内容も多くなり、やらなければならぬことが増えてきます。高学年になってくると“指示待ち”的姿勢では学習についていけなくなります。自学自習できる力が必要となってきます。子ども自身が自分の課題を見出し、自分で学習を進めていく学習方法です。高学年では、自学自習の習慣づけに向けて、毎日の学習の中に自由学習という課題を設けて取り組んでいる学級もあります。各ご家庭でも自学自習の習慣づけという視点でお子たちの学習への支援をしていただければ、学力向上につながっていくと思います。

『お子たちは、学校や社会のルールをしっかり守っている。』



<保護者アンケートの自由記述欄より>

自由記述欄につきましては、励ましのお言葉や改善の要求など、様々なご意見をいただきました。今後、ご意見をもとにして、改善すべき所は教職員全体で取り組んでいきたいと思います。下記には、その一部を抜粋し、掲載しておきます。

◇毎年書いているのに完全にムシされていますが、運動会で子どもたちと一緒に弁当を食べられるようにしてほしいです。出来ないなら理由つきで、「アンケート結果」のプリントに掲載くらいしてほしいです。

学校行事は学習の一環です。運動会についてもレクリエーションとしての位置づけではなく、学習として取り組んでおります。本来なら学習のある日に運動会を行い、昼食は給食となります。しかし、より多くの保護者の方々にご観覧いただきたいとの思いから土曜日に開催させていただいており、各ご家庭にお弁当のご用意等、ご無理をお願いしています。また、運動会当日、お仕事や体調不良等、様々な事情で運動会を観覧できない保護者の方もおられます。保護者が来られない子どもたちは寂しい思いをするのではないかと思われます。以上のような理由で、現段階では保護者の方と子どもたちと一緒にお弁当を食べることには断りしております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。

◇参観科目、毎回、国語、算数が多すぎます。他の体育、音楽の様子も見てみたいです。

◇朝学習が読書になり、読書が重点されているのに、夏休みや冬休みの図書室の利用が15分しかないので残念です。もっと、図書室が利用できたら、読書の機会が増えるのではないかと思います。

◇笑顔でいいさつし合うことの清々しさをもっと体験してくれるといいなと感じます。

◇学校で必要な物は、分かり次第、早急に連絡ください。すぐには用意できません。

◇学校そのものの個性が以前に比べて無くなったように感じる。

◇担任の先生がとても自分の子供について評価をしてくださる。私自身、子育てに自信がもてた。

◇子どもが心身共に元気で、楽しく学校に通えている事をとても嬉しく思います。

◇子どもたちの心身の健康は、給食調理員さんと栄養教諭の先生に支えて頂いています。直接、お礼は伝えられませんが、毎日、感謝しております。

自由記述欄の中には、その他にも厳しいご意見があります。わたくしたちは、全教職員が一致協力して「一人一人の子どもを徹底的に大切にする」という姿勢を堅持し、子どもたち一人一人の権利を徹底的に大切にし、一斉指導の中でも可能な限り個別に応じた指導、取り組みを行っております。今後とも、ご理解・ご協力頂ますよう、よろしくお願ひ致します。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。様々な課題や今後も伸ばしていく桂東の魅力などを知るうえで、大きな指針となりました。

また、アンケートの裏面の自由記入欄に記入いただいた事項に関しては、教職員及び学校運営協議会理事の方とも協議して、今後の学校運営に反映させていきたいと思っております。